

# 生駒市文化財保護審議会会議録 要点筆記

- 1 開催日時 平成26年12月19日(金) 午前10時～
- 2 開催場所 コミュニティセンター206会議室
- 3 出席者 (委員) 今木会長 藤澤副会長 中谷委員  
(事務局) 影林生涯学習部長 西野生涯学習課長 錦生涯学習課長補佐  
福山係長 村上生涯学習課 岡本生涯学習課  
(生駒ふるさとミュージアム) 北野館長

4 会議の公開・非公開 公開 傍聴人 なし

## 5 議事

会長あいさつ

- (1) 諮問「生駒市文化財指定」
- (2) 平成25年度事業報告及び平成26年度事業計画の進捗
- (3) その他

## 6 審議内容

- (1) 諮問「生駒市文化財指定」

事務局 対象文化財について説明

藤澤副会長 県指定でもおかしくないものだと思う。彫刻と建築がまとめられているが問題ないか。市指定になり県指定になる場合、ひとくくりでも行政側は問題がないのか。

事務局 県指定については、北生駒、中生駒地域の仏像調査をし、報告書を刊行しております。仏像調査の一環で数年前に県の美術工芸の技師と合同調査しており、その際に県指定にならないかということをお願いしましたが、対象文化財が移動していなければ県指定の対象になるが、その点が不明なので見合わせたいということでした。いい資料であるから市のほうで指定してはどうかと意見をいただきました。

今木会長 私も調査に立ち合ったのだが、基礎の補修が気になった。

事務局 基礎の補修が見られます。石造調査報告書作成の際に比べますと、お堂自体の修理

があり石造の向きなども変わっておりますので、その件も含めましてご住職に伺いましたら、仏像製作当初から寺に安置されていたかは定かではないということで、懸念が生まれました。

藤澤副会長 彫刻、石仏は県指定にあまりない。

事務局 国宝重要文化財は、十輪院の石仏龕、金屋の石仏などございますが、県指定の石造物はございません。

藤澤副会長 市指定にすれば、そのうち県指定にあがるかもしれない。

事務局 仏像調査の際に写真を撮影していただき、市で保存しております。

藤澤副会長 市で指定しておけば県指定になると思う。県の指定にかける時には市に文化財候補の有無を尋ねてくるのか。

事務局 はい。候補を挙げましてその中から県指定になります。生駒市は何年間かに一度、県指定の候補に入ってきます。民俗におきまして生駒の火祭り、乙田の浄瑠璃など、まずは報告書を作成しているものを優先的に県指定に指定するという事で市指定から県指定にあげていただいております。

藤澤副会長 今回の市指定も県指定の候補にあげていけばいいと思う。

事務局 石造遺物は伊行氏以外にもいろいろございます。例えば竹林寺の結界石などでございますが、指定していく上で候補にあがるものを教えていただければ、今後の参考にさせていただきたいと思っております。

藤澤副会長 それ以外になるとランクは少し落ちるような感じだが、大事なものは多数ある。やり方として、生駒は十三仏がたくさんあるからそれを一括で指定する。テーマを決めてそのテーマごとに指定していけばいいのではないか。

今木会長 藤尾の線刻阿弥陀如来（石造）がある。

藤澤副会長 あれは伊派の可能性はあるがはっきりしない。だが細かく視点を変えて調べていけば伊行氏の株分かれかもしれない。

今木会長 石造物を調査していただいたときに、応願寺の地蔵菩薩もあった。

中谷委員 質問だが、対象文化財の所有者が違うことに問題はないのか。

事務局 先ほどのお話しにもあったように十三仏も各寺の境内にございます。テーマごとにまとめると関連が分かりやすいのではないかとということでまとめさせていただきました。

今木会長 南田原の長楽寺の五輪塔がある。

事務局 石仏寺にも五輪塔がございます。

藤澤副会長 所有の寺が違うという面では問題がある。同じ寺ごとにわけて一号二号とした方がいいのかどうか、判断は難しい。

事務局 また寺とも相談してまとめ方を検討します。

藤澤副会長 県指定になるときは寺ごとにわけた方がやりやすいかもしれない。

中谷委員 将来的に五輪塔や十三仏が生駒市として指定されればよい。

藤澤副会長 県の調査で写真なども撮影されたか。

事務局 はい。また年明けに現地調査を行いたいと思っております。

藤澤副会長 石仏は大きいので、写真は真正面から撮影できていない。拓本はとる際は手伝う。市で拓本を採り、一般には拓本禁止にしたほうがよい。拓本がほしい場合は、市から渡す方法が望ましい。

事務局 指定は中長期的に行いたいと考えております。

今木会長 市指定文化財は3件か。

事務局 高山八幡宮の宮座行事と公慶上人関係資料、傘型連判状の3件です。

今木会長 他に意見はないか。なければ、伊行氏関連石造物群の市の指定について了承ということよろしいか。

全委員 了承

## (2) 平成25年度事業報告及び平成26年度事業計画の進捗

事務局 平成25年度事業報告及び平成26年度事業計画の進捗状況説明等

- 今木会長 歴史文化基金の寄附金と募金の違いは何か。
- 事務局 寄附金は個人や団体からの申し込みがあったものになります。  
募金は、生涯学習課や生涯学習施設の窓口などに設置された募金箱に入れていただいたものになります。
- 今木会長 寄附金は寄附された方が特定できるが、募金は特定されないということか。
- 事務局 そういうことになります。
- 事務局 累計で140万円くらい積み立てております。
- 中谷委員 ミュージアムの来館者が増えるように計画しないといけない。
- 今木会長 生駒民俗会の例会を7月にミュージアムで開催したところ、初めて来られる方は場所がわからず、迷われた方がいた。特に北に住んでいる方がわからないようだ。広報でPRをしているが、所在地を市民の皆さんに一層周知したほうがよい。
- 事務局 チラシなどには必ず地図を入れておりますが、年度末に予算がありましたら看板など場所がわかるような表示をいれて周知の強化をはかりたいと思っております。
- 今木会長 中央公民館別館といえはわかるようだ。場所もそうだが、ミュージアムとしての知名度をあげてもらいたい。生駒駅の地図には載っているのか。
- 北野館長 駅構内の地図には近鉄電車のご厚意で入れていただきました。出口にあります生駒市の掲示場所にも案内を掲示しまして、周知につとめております。
- 今木会長 広報でもそうだが、関心の薄い人にも知ってもらえるように工夫すれば、来館者も増えると思う。
- 中谷委員 駐車場には何台止められるのか。駅から近くないので駐車場の案内看板などがあればいいと思うが、実際に駐車場は何台分あるのか。
- 事務局 ミュージアム前は4台ございまして、そのうち1台は身障者用です。竜田川をはさんで裏手には10台分の駐車場がございます。
- 今木会長 ミュージアム前の駐車場から出庫の際に、見通しが悪く危ないので、反射鏡の設置も考えていただきたい。

- 北野館長 反射鏡につきましては業者に依頼中でございます。
- 事務局 大きく目立つ反射鏡は、登録有形文化財ということで景観を損ねる場合がありますので、設置が難しい点もございます。
- 今木会長 平成26年度事業計画について質問はあるか。  
来館者数については当初想定していたものと比べてどうなのか。
- 事務局 目標では、上半期9,000人下半期9,000人となっておりますのでそれから考えますと半分に達していない状況です。
- 今木会長 学校からの見学はどうなっているのか。
- 事務局 前半は学校側のカリキュラムがすでに決まっていたので、見学に来ていただくことができなかったのですが、2学期以降は小学校には見学に、中学校には職場体験にと活用していただいているようですので、そのあたりをPRしていきたいと思っております。
- 今木会長 壱分小学校の3年生に昔の話をしてほしいということで学校に伺った際に、生徒から質問がたくさん出たので、生駒ふるさとミュージアムに行って調べるように話した。子どもたちにPRし関心を持ってくれたら、家族も興味を持たれると思うので活用していけばいい。
- 中谷委員 来館者数を増やすためには、学校団体をうけるのが一番の近道である。生駒お話し  
の会が来られた際の反応はよかったのか。
- 北野館長 好評でございました。ただ小学校が3学級で入館されますと、一部屋に2学級入るのが限界ですので、交代でいろんなことをしていただくこととなります。出前学級も含めて学校教育と連携し、体験学習として藁縄を作るなど歴史・環境教育の一環として学校に協力させていただいてできるだけ生駒ふるさとミュージアムを知ってもらい、来館者の増員につながるように努めていきたいと思っております。
- 中谷委員 音のない見学や映像を見るだけになると子どもに人気がない。体験学習は人気があるのでおはなし会も楽しめたと思う。大人数が来館しても、交代で見学・体験するというのはとてもいい案だと思う。近所のお年寄りに声をかけて、伝統遊びを体験というのも楽しいのではないか。先生も楽しく体験できて生駒のことを学べた話があれば、学習しやすく、先生にもとつきやすい事業になる。

### (3) その他

- 事務局 市文化財指定の現地調査の日程一覧表を配布させていただいておりますので、ご記入をお願いいたします。
- 藤澤副会長 とりあえず、調査するだけになるのか。
- 事務局 拓本は、また後日ご依頼しようと思っております。
- 今木会長 審議会の今後の予定はどうなるのか。
- 事務局 現地調査に行ってくださいまして、年度内に答申を出していただくこととなります。
- 影林部長 生駒ふるさとミュージアムの活用について、春に環境経済部、教育総務部、生涯学習部で連携して地域の方に興味を持っていただき、生駒ふるさとミュージアムを起点にしたフィールドワークなどの企画を考えております。たくさんの方に来館していただけるように考えてまいりたいと思っております。できるだけことはやりたいと思っておりますので、折に触れご意見などをいただきますようよろしくお願いいたします。
- 今木会長 山下市長が以前に市内小学校5年生全員が、生駒ふるさとミュージアムに来館するように企画したいと言っていた。
- 影林部長 小学校3・4年生で郷土学習を終えてから生駒ふるさとミュージアムを来館するという考えかもしれませんが、市内の小学校が訪れるとなれば、バスの借上げなどの問題もありますので、まずは近くの学校からと考えております。
- 今木会長 裏の駐車場はバスも駐車できるのか。
- 事務局 バスは駐車できませんので、市役所正面玄関に駐車させていただいております。
- 北野館長 近隣の介護施設にも周知しまして、勾玉、土笛作りなどを体験していただいております。年配の方からは中央公民館別館として利用されていた、当時の話を教えてくださいましたので、過去の生駒ふるさとミュージアム関連の企画も考えております。
- 藤澤副会長 その施設がどのように利用されてきたかというのを検証するのはおもしろい。

閉 会

以上

